

平成26年度事業評価について

1 事業評価の目的・効果

本市では、行政の説明責任の充実、効率的で質の高い行政の推進、成果重視の行政への転換を図るため、事業評価を実施し、行政資源の有効配分など具体的な改善、見直し等を行っています。

2 評価対象事業

全ての事業を評価対象とします。

ただし、法定受託事務、公債費、予備費、積立金については評価対象外とします。

3 評価の区分

I 維持・改善

次年度も引き続き事業継続するもの

実施手法などを改善しながら事業を継続するもの

II 拡大

予算も含め事業規模を拡大するもの

III 縮小

予算も含め事業規模を縮小するもの

IV 廃止の検討

必要性や成果が低く、廃止を検討するもの

V H26完了予定

26年度で事業が完了する予定のもの

4 評価結果

	I	II	III	IV	V	計
一次評価	495	10	4	5	205	719
二次評価	492	5	8	9	205	719

※一次評価・・・担当課による評価

※二次評価・・・担当課による評価をふまえた、企画課・総務課・財政課による評価